



平成 21 年 10 月 6 日

各 位

会社名 片倉工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 竹内 彰雄  
〔コード番号 3001 東証・大証第 1 部〕  
問合せ先 執行役員企画部長 田中 淳  
(TEL. 03-6832-0223)

### 片倉工業旧本社ビルの建替えについて

当社の旧本社ビル（東京都中央区京橋三丁目）につきましては、平成 20 年 6 月 26 日付けの情報開示「片倉工業本社ビル建替えの検討に関するお知らせ」のとおり、当該ビルの老朽化に伴う建替えの検討を続けて参りました。

今般、当社の旧本社ビルと近隣ビルとの共同した開発事業を行うために、共同事業者 5 社（後記）と共に、東京都に対し「京橋三丁目 1 地区」都市計画提案を提出しましたので、その概要につきましてお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 開発事業の概要

- ① 計 画 地 東京都中央区京橋三丁目 1 番地ほか
- ② 用 途 事務所、店舗、交流施設、医療施設、子育て支援施設、駐車場等
- ③ 敷地面積 約 8,130 m<sup>2</sup>
- ④ 延床面積 約 116,000 m<sup>2</sup>
- ⑤ 階 数 地上 24 階、地下 3 階
- ⑥ 高 さ 約 130m

##### 2. 開発事業のスケジュール

平成 22 年秋（予定） 新築工事着工  
平成 25 年春（予定） 竣工

##### 3. 開発事業の共同事業者

- ① 片倉工業株式会社（当社）
- ② 京橋開発特定目的会社
- ③ 清水地所株式会社
- ④ 第一生命保険相互会社
- ⑤ 京橋三丁目特定目的会社
- ⑥ ジェイアンドエス保険サービス株式会社

#### 4. 都市計画提案の整備方針

本計画地は、都市再生特別措置法にもとづく都市再生緊急整備地域や日本橋・東京駅前地区地区計画等に属しており、これらの上位計画及び本計画地の立地特性等を踏まえ、本計画では以下の4項目を整備方針といたします。

##### ① 都市における多面的な環境対策の取組

建物低層部分に重層的な緑化空間である「(仮称)京橋の丘」、幅広く環境改善に取り組む「(仮称)京橋環境ステーション」のほか、大規模テナントビルとして先端的なCO<sub>2</sub>削減モデルビルの整備を行います。

##### ② 京橋駅前の都市基盤施設の整備

東京メトロ銀座線京橋駅を中心とした地上及び地下の歩行者ネットワーク形成を図るため、地下鉄駅施設のバリアフリー化及び地域に開かれた地下広場等の整備を行います。

##### ③ 国際金融機能の強化に向けた生活支援施設の整備

国際化に対応した医療施設や子育て支援施設の機能を導入します。

##### ④ 快適で安全なまちづくりの推進

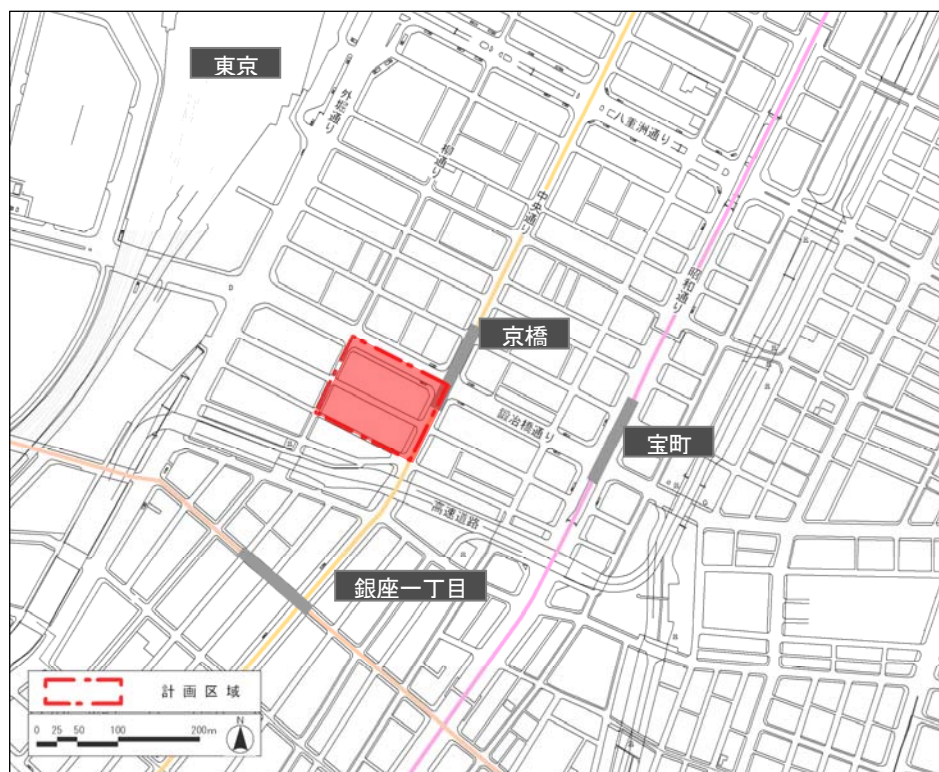
駐車場、駐輪場を整備するほか、防災支援機能の強化を図ります。

こうした整備方針にもとづき、本計画は、東京メトロ銀座線京橋駅と連結する地下ネットワークの整備等、歩行者ネットワークの強化・拡充を図るとともに、銀座から日本橋へつながるにぎわいの連続性の創出と都市機能の更新・高度化を図ることにより、東京駅前地区における都市の新たな付加価値の創出を目指していきます。また、中央通り沿いにまとまった緑地を整備することで、都心部に新たな癒しと交流の場を提供するとともに、計画建物や周辺地域に対するCO<sub>2</sub>削減のための先進的かつ最先端の環境対策に取り組むことにより、都市再生における環境改善を促進し、東京の都市環境の向上を図ります。

以 上

【別紙】

◆ 位置図



◆ 完成イメージ

